

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2017年第46週
(11月13日～11月19日)

- * 2017年11月22日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * 今週は感染症豆知識「冬の食中毒(ノロウイルスを中心に)」も掲載しています。

平成29(2017)年11月24日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

定点把握対象疾患 報告数 2017年46週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2017年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		43週	44週	45週	46週		
小児科	RSウイルス感染症	131	117	85	82	261	264
		0.50	0.45	0.32	0.31		
	咽頭結膜熱	124	122	165	172		
		0.48	0.47	0.63	0.66		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	648	610	696	779		
		2.48	2.33	2.65	2.98		
	感染性胃腸炎	1,058	1,174	1,384	1,787		
		4.05	4.48	5.26	6.85		
	水痘	85	123	157	167		
		0.33	0.47	0.60	0.64		
	手足口病	697	474	369	301		
		2.67	1.81	1.40	1.15		
	伝染性紅斑	21	18	27	19		
		0.08	0.07	0.10	0.07		
突発性発しん	121	135	138	136			
	0.46	0.52	0.52	0.52			
百日咳	2	5	1	4			
	0.01	0.02	0.00	0.02			
ヘルパンギーナ	119	86	72	47			
	0.46	0.33	0.27	0.18			
流行性耳下腺炎	40	35	48	48			
	0.15	0.13	0.18	0.18			
川崎病 *1	3	4	5	3			
	0.01	0.02	0.02	0.01			
不明発しん症 *1	33	16	22	14			
	0.13	0.06	0.08	0.05			
インフル エンザ	インフルエンザ *2	142	234	226	360	415	419
			0.34	0.56	0.54		
眼科	急性出血性結膜炎				1	39	39
					0.03		
	流行性角結膜炎	28	25	26	31		
			0.72	0.64	0.67		
基幹	細菌性髄膜炎 *3	1	1	1		25	25
			0.04	0.04	0.04		
	無菌性髄膜炎	1	1				
			0.04	0.04			
	マイコプラズマ肺炎	6	8	11	4		
			0.24	0.32	0.44		
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		1	1	2			
			0.04	0.04	0.08		
感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4							
インフルエンザ入院			2	1	1		
			0.08	0.04	0.04		

2017/11/22集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加しており、今後の発生状況に注意する必要があります。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2017年46週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	12			8	1	4			1		
6～11か月	31	9		88	2	15		34		6	
1歳	22	40	23	298	2	91	2	77		15	
2歳	12	19	33	217	9	60		17		7	
3歳	2	26	59	180	7	43	4	5		7	2
4歳	2	27	108	152	15	29	6			5	7
5歳	1	20	104	140	17	26	4	1		1	5
6歳		11	114	126	20	10	2	2	1		6
7歳		6	96	82	27	6	1			3	5
8歳		7	88	73	20	8				1	7
9歳		1	37	61	19	2				1	9
10～14歳		4	86	133	25	4				1	7
15～19歳		1	6	32							
20～29歳		1	25	197	3	3			2		
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	82	172	779	1,787	167	301	19	136	4	47	48
先週比	-3	7	83	403	10	-68	-8	-2	3	-25	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月			2								
6～11か月	1	1	1								
1歳		4	14								
2歳	1	2	15								1
3歳		3	12								
4歳	1		16								
5歳		2	27		1			2			
6歳		2	27		1						
7歳			44								
8歳			27								
9歳			31					1			
10～14歳			55		1			1			
15～19歳			6		1						
20～29歳			17	1	5						
30～39歳			16		10						
40～49歳			30		6						
50～59歳			14		3				1		
60～69歳			3		1						
70～79歳			1		2						
80歳以上			2						1		
合計	3	14	360	1	31			4	2		1
先週比	-2	-8	134	1	5	-1		-7	1		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2017年46週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.33	2.67							
中央区			4.33	17.33	2.00	0.67		0.33		0.67	0.33
みなと	0.67	0.17	2.67	6.33	0.83	1.33		0.33	0.17	0.33	
新宿区	0.50	0.38	2.38	6.38	0.25	0.13					0.13
文京	0.50	1.75	1.50	7.00	4.00	0.50		0.75			
台東		0.50	4.75	7.50	1.25	2.00		0.75			0.75
墨田区	0.60	0.20	1.20	7.00	0.40	1.20		1.00		0.20	0.20
江東区	0.11	0.56	2.11	9.33	0.33	1.67		0.78		0.22	0.11
品川区	0.13	0.63	1.88	6.75	1.00	1.00		0.75		0.50	0.25
目黒区	0.60	0.20	1.20	8.80	1.00	1.80				0.80	0.20
大田区	0.38	1.31	4.69	11.38	0.15	0.69	0.08	0.62	0.08	0.08	
世田谷	0.69	0.38	2.56	6.06	0.63	0.94	0.13	0.25		0.31	0.44
渋谷区	0.25		0.25	5.75	1.75	1.00	1.75	0.50			
中野区	0.33	0.83	4.00	7.33	1.17	0.83	0.17	0.33		0.33	0.17
杉並	0.50	0.30	0.90	5.80	0.60	1.10		0.30			0.10
池袋			1.50	2.75		0.50					
北区	0.14		1.29	2.86	0.14	1.86		0.43			
荒川区	0.75	0.50	4.50	7.00	0.25	0.75		0.50			
板橋区		0.10	1.00	4.50		1.00	0.20	0.50			
練馬区	0.15	1.00	3.62	5.92	0.69	0.69		0.46	0.08	0.08	0.31
足立	0.31	0.77	1.15	6.15	0.23	0.69		0.62		0.15	0.08
葛飾区		0.13	2.50	6.38	0.75	1.88	0.13	0.63		0.38	
江戸川	0.58	1.00	4.50	7.58	0.67	1.33	0.25	0.25		0.08	0.17
八王子市	0.45	0.91	6.36	8.55	1.18	1.55		0.82	0.09	0.18	0.45
町田市		0.38	2.00	13.13	0.50	1.25		0.75		0.13	0.25
西多摩	0.25		1.50	5.38	0.38	0.88		0.13			
南多摩		1.22	3.67	6.89	1.22	0.56		0.78		0.11	0.33
多摩立川	0.29	0.29	2.93	6.07	0.21	1.29		0.36			0.43
多摩府中	0.25	0.70	5.20	5.85	0.40	1.70	0.05	0.75		0.45	0.20
多摩小平	0.47	2.33	4.47	5.60	0.87	2.00	0.07	1.00		0.27	0.13
島しょ			1.00								
東京都	0.31	0.66	2.98	6.85	0.64	1.15	0.07	0.52	0.02	0.18	0.18

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			0.25								
中央区			0.40		2.00						
みなと			2.22								
新宿区			0.08								
文京			0.43		1.00						
台東			3.00								
墨田区			0.25		1.00						
江東区			1.71		1.00						
品川区	0.13	0.25	0.75								
目黒区			0.13								
大田区		0.08	0.95								
世田谷	0.06	0.13	4.08	0.50	2.00			0.50			
渋谷区			0.57		1.00			2.00			
中野区			1.40								
杉並	0.10	0.10	0.25		1.00			0.50			
池袋			0.29		2.00				1.00		
北区		0.29	0.36								
荒川区			1.57		2.00						
板橋区		0.10	0.19		1.00						1.00
練馬区			0.71								
足立		0.08	1.00		1.50						
葛飾区			0.54		1.00						
江戸川			0.68		1.50						
八王子市		0.18	0.61		1.00						
町田市			0.69								
西多摩			0.50								
南多摩			0.64								
多摩立川		0.07	0.43		0.50						
多摩府中		0.05	0.16		1.33				0.33		
多摩小平			0.30								
島しょ											

東京都	0.01	0.05	0.87	0.03	0.79			0.16	0.08		0.04
-----	------	------	------	------	------	--	--	------	------	--	------

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2017年46週

	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	8							
中央区			13	52	6	2		1		2	1
みなと	4	1	16	38	5	8		2	1	2	
新宿区	4	3	19	51	2	1					1
文京	2	7	6	28	16	2		3			
台東		2	19	30	5	8		3			3
墨田区	3	1	6	35	2	6		5		1	1
江東区	1	5	19	84	3	15		7		2	1
品川区	1	5	15	54	8	8		6		4	2
目黒区	3	1	6	44	5	9				4	1
大田区	5	17	61	148	2	9	1	8	1	1	
世田谷	11	6	41	97	10	15	2	4		5	7
渋谷区	1		1	23	7	4	7	2			
中野区	2	5	24	44	7	5	1	2		2	1
杉並	5	3	9	58	6	11		3			1
池袋			6	11		2					
北区	1		9	20	1	13		3			
荒川区	3	2	18	28	1	3		2			
板橋区		1	10	45		10	2	5			
練馬区	2	13	47	77	9	9		6	1	1	4
足立	4	10	15	80	3	9		8		2	1
葛飾区		1	20	51	6	15	1	5		3	
江戸川	7	12	54	91	8	16	3	3		1	2
八王子市	5	10	70	94	13	17		9	1	2	5
町田市		3	16	105	4	10		6		1	2
西多摩	2		12	43	3	7		1			
南多摩		11	33	62	11	5		7		1	3
多摩立川	4	4	41	85	3	18		5			6
多摩府中	5	14	104	117	8	34	1	15		9	4
多摩小平	7	35	67	84	13	30	1	15		4	2
島しょ			1								
東京都合計	82	172	779	1,787	167	301	19	136	4	47	48

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田			1								
中央区			2		2						
みなと			20								
新宿区			1								
文京			3		1						
台東			21								
墨田区			2		1						
江東区			24		1						
品川区	1	2	9								
目黒区			1								
大田区		1	20								
世田谷	1	2	102	1	4			1			
渋谷区			4		1			2			
中野区			14								
杉並	1	1	4		1			1			
池袋			2		2				1		
北区		2	4								
荒川区			11		2						
板橋区		1	3		2						1
練馬区			15								
足立		1	20		3						
葛飾区			7		1						
江戸川			13		3						
八王子市		2	11		2						
町田市			9								
西多摩			7								
南多摩			9								
多摩立川		1	9		1						
多摩府中		1	5		4				1		
多摩小平			7								
島しょ											
東京都合計	3	14	360	1	31			4	2		1

定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
9/28	マイコプラズマ肺炎	12	咽頭拭い液	肺炎マイコプラズマ(遺伝子)
10/18	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-B3264型
10/23	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
10/23	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-3型
10/24	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6	咽頭拭い液	A群溶血性レンサ球菌T-4型
10/24	手足口病	2	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
10/26	感染性胃腸炎	11M	直腸拭い液	サポウイルス
10/26	川崎病	1	咽頭拭い液	ライノウイルス
10/28	不明発しん症	7M	咽頭拭い液	エコーウイルス9型
10/28	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス
10/30	手足口病	11	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA群6型
10/30	突発性発しん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
10/31	RSウイルス感染症	8M	咽頭拭い液	RSウイルスA型

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

44週はインフルエンザウイルスが検出されませんでした。

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2017年44週				
2017-2018年 シーズン累計*	4		6	2

* 2017-2018年シーズンの開始は第36週(2017年9月4日～)

<感染症豆知識>

冬の食中毒（ノロウイルスを中心に）

○ 東京都の食中毒発生状況

東京都では毎年 100 件から 150 件程度の食中毒事件が発生している。過去 10 年間の平均では年間 120.8 件の食中毒事件が発生しており、このうち月別では 12 月が 15.1 件と最も多く、次いで 1 月が 14.3 件と 2 番目に多い。このように、近年では冬に多くの食中毒事件が発生している。

この主な原因物質はノロウイルスである。昨年は、ノロウイルスによる食中毒事件は都内で 51 件発生しており、136 件発生した食中毒事件全体の約 38%を占め、発生件数が最も多い食中毒の病因物質となっている。

また、ひとたび発生すると大規模食中毒に発展しやすいという特徴があり、都としてもさまざまな媒体を用いて注意喚起を行っている。

○ 「刻みのり」による食中毒事例から

本年 2 月、都内の複数の小学校で学校給食を原因とするノロウイルス（GⅡ.17）による食中毒が発生した。調理施設のふき取り、調理従事者検便からノロウイルスは検出されなかった。患者の共通食を調査したところ、学校給食で提供された「刻みのり」が原因食品として強く疑われた。そこで、販売施設に保管されていた「刻みのり」を検査したところ、ノロウイルスが検出され、各小学校で発生した食中毒患者から検出したウイルスと遺伝子型が一致した。

「刻みのり」の細切等の加工を行った営業施設のふき取り検査の結果、細断機など複数の箇所からノロウイルスを検出し、食中毒患者から検出されたノロウイルスと遺伝子型が一致した。この施設の従事者は製造当時の 12 月に吐き気等の症状を呈していたことも報道された。

これらの結果から、12 月に「刻みのり」の細断時に付着したノロウイルスは、2 月中旬に給食として提供される時点まで感染力を保持していたことが推測される。ノロウイルスが乾燥状態で長期間感染力を保持できることが示唆された事例である。

（文責 東京都福祉保健局健康安全部食品危機管理担当課長 稲見成之）